

交付式 地域の交通安全を支える 真岡市交通指導員委嘱状交付式

真岡市交通指導員の委嘱式が行われ、新規採用の5人の方へ委嘱状が交付されました。交通指導員は、交通事故のない安全で安心して暮らせるまちの実現のために、児童・生徒の登校時の安全な誘導や歩行者・自転車通行者への正しい交通指導などを行います。市民の皆さん、ご協力をお願いします。(問・くらし安全課交通防犯係Tel 83-8110)



交付式 地域と自衛隊をつなぐ 自衛官募集相談員委嘱状交付式

真岡市と自衛隊栃木地方協力本部との連名による自衛官募集相談員の委嘱式が行われ、7人の方へ委嘱状が交付されました。自衛官募集相談員は、自衛官を目指す人への情報提供や自衛官募集の広報活動などを行っており、地域と自衛隊をつなぐ役割を担っています。(問・市民課窓口係 Tel 83-8117)



後列左から、早瀬一男さん、廣瀬信夫さん、加藤常子さん、柳真弓さん、小倉一男さん 前列左から、前川光さん、梶恒一郎栃木地方協力本部長、石坂市長、中里民雄さん

報告会 真岡まちづくりプロジェクト活動報告 まちづくりの想いをカタチに

まちつくメンバーなど6人が令和4年度の活動報告を行いました。親子フェスを企画した宇都宮大学3年の高橋剛志さん(写真左から2番目)は「自分たちで作上げた経験はとても貴重なものになりました」と語りました。また、活動の収益金など299,751円を市のまちづくり基金へ寄付しました。(問・プロジェクト推進課複合交流拠点整備係 Tel 83-8059)



報告会 姉妹都市グレンドーラ市出身 ハンナ・マジディさん インターンシップ実習活動報告会

約2カ月間のインターンシップで、小学校での出前授業や姉妹校交流促進のための支援、SNS・ウェブサイトを活用した真岡市の情報発信など、多岐にわたる活動を行いました。報告会では「デジタルを活用した新たな交流の創出」など、姉妹都市交流を活発化するための5つの提言を発表しました。(問・秘書広報課秘書係 Tel 83-8098)



表敬訪問 水沼尚輝選手 世界水泳選手権・アジア競技大会出場 目指すは“日本新記録”

水沼選手は、4月に行われた日本選手権男子100mバタフライで2位の成績を収め、世界水泳選手権・アジア競技大会への出場を決めました。水沼選手は「決勝での日本新記録(自己ベスト)を目指して頑張りたい」と大会への意気込みを語りました。7月の世界選手権では、KOBELCO真岡いちごホールで水沼選手を応援するパブリックビューイングを予定しています。



イベント スポーツの楽しさを子どもたちへ伝授 宇賀神選手バレーボール教室

真岡市アンバサダーでVリーグ「岡山シーガルズ」に所属する宇賀神みずき選手がバレーボール教室を開催し、午前・午後の部合わせて約190人の小中学生が参加しました。宇賀神選手は自らのプレーで手本を示し、子どもたちと触れ合いながら一緒に汗を流しました。



報告会 真岡まちづくりプロジェクト活動報告 まちづくりの想いをカタチに

まちつくメンバーなど6人が令和4年度の活動報告を行いました。親子フェスを企画した宇都宮大学3年の高橋剛志さん(写真左から2番目)は「自分たちで作上げた経験はとても貴重なものになりました」と語りました。また、活動の収益金など299,751円を市のまちづくり基金へ寄付しました。(問・プロジェクト推進課複合交流拠点整備係 Tel 83-8059)



報告会 姉妹都市グレンドーラ市出身 ハンナ・マジディさん インターンシップ実習活動報告会

約2カ月間のインターンシップで、小学校での出前授業や姉妹校交流促進のための支援、SNS・ウェブサイトを活用した真岡市の情報発信など、多岐にわたる活動を行いました。報告会では「デジタルを活用した新たな交流の創出」など、姉妹都市交流を活発化するための5つの提言を発表しました。(問・秘書広報課秘書係 Tel 83-8098)



イベント 久保邸こどもの日 巨大ぬりえこいのぼりが人気

こどもの日にちなみ、久保邸に白い巨大こいのぼりが設置され、子どもたちが自由に絵や模様を描き込みました。また、「紙コップでこいのぼりをつくろう」が開催され、延べ21人の親子が工作を楽しみました。そのほか、駄菓子屋、スーパーボールすくい、射的、じゃんけん大会、大道芸人パフォーマンスなど、子どもたちにうれしい一日となりました。



①ぬりえこいのぼり ②久保記念館前 ③紙コップで作ったこいのぼり ④駄菓子屋 ⑤スーパーボールすくい ⑥射的 ⑦そんりゅうさんの大道芸